

# ビジターセンター イベント案内

## 県立宮ヶ瀬ビジターセンター

●ガイドウォーク（無料・申込不要）  
宮ヶ瀬周辺の旬の自然を楽しんでみませんか？  
ビジターセンタースタッフがおすすめコースをご案内します。

●スライドトーク（無料・申込不要）  
スライドを使って丹沢の美しい自然や生きものを紹介いたします。  
※ガイドウォーク・スライドトークの開催日は、ビジターセンターまでお問い合わせください。

## 県立丹沢湖ビジターセンター

●ガイドウォーク（無料・申込不要）  
スタッフと一緒に、旬の自然を観察しながら丹沢湖周辺を散策します。  
開催日：毎月第2日曜日 10:00～12:00（ボランティアスタッフ）  
毎月第4日曜日 13:30～14:30（センター職員）

●スライドトーク（無料・申込不要）  
オリジナルのスライドで、丹沢の自然やマメ知識をご紹介します！  
開催日：毎月第1、3土曜、祝日 11:30～12:00



## 県立秦野ビジターセンター

●ガイドウォーク（無料・申込不要）  
ビジターセンター周辺の自然をスタッフがご案内します。  
自然の中で不思議な発見を一緒にしてみませんか？  
開催日：毎月第4日曜日 10:30～12:00頃  
※秦野ビジターセンターでは、全国植樹祭の会場準備等により、次の通りガイドウォークの日程を変更させていただきます。  
3月28日→4月4日、4月25日→5月2日、5月23日→5月30日

●スライドトーク（無料・申込不要）  
生きものや景色の写真・標本などを用いて、丹沢の自然を楽しくご紹介いたします。  
開催日：毎週土曜日、祝日 13:30～14:00

## 環境省箱根ビジターセンター

●企画展「箱根に入ってきた生きもの、見かけなくなった生きもの」  
内容：外来生物やニホンジカなど、近年の箱根の動物たちの様子を紹介します。  
期間：平成22年1月9日（土）～4月11日（日）

※県立ビジターセンターの「ガイドウォーク」、「スライドトーク」は、行事などの都合により中止または日程変更する場合がございます。また、10名以上で参加の際は事前にお問い合わせ下さい。



2010

4月号

No.74

～自然公園から季節のたよりをお届けします～

# 神奈川県自然公園だより

丹沢大山国定公園 県立丹沢大山自然公園 県立陣馬相模湖自然公園 富士箱根伊豆国立公園

## 宮ヶ瀬ビジターセンター

## スミレの花咲くころ♪



写真：左上ヒナスミレ 左下タチツボスミレ 右ニオイタチツボスミレ

## 県立ビジターセンター開館時間に変更になります

平成22年度から、県立ビジターセンターの開館時間に変更になります。詳細は、下記の開館時間をご参照ください。みなさまのご来館をこころよりお待ちしております。

## 自然公園へ出かけよう



### 県立宮ヶ瀬ビジターセンター

〒243-0111 清川村宮ヶ瀬940-15  
Tel046-288-1373 Fax046-288-1162  
開館時間 9:00～16:30  
(1/4～2/28は16:00閉館)  
<http://www.kanagawa-park.or.jp/miyagase/>

### 県立秦野ビジターセンター

〒259-1304 秦野市堀山下1513  
Tel0463-87-9300 Fax0463-87-9311  
開館時間 9:00～16:30(通年)  
<http://www.kanagawa-park.or.jp/hadanovc/>

### 県立陣馬自然公園センター

〒229-0201 藤野町佐野川659-3  
Tel0426-87-5270 Fax0426-87-5270  
開館時間 9:00～16:30  
(12/1～3/31は16:00閉館)  
<http://www.kanagawa-park.or.jp/jinba-vc/>

### 県立丹沢湖ビジターセンター

〒258-0202 足柄上郡山北町玄倉515  
Tel0465-78-3888 Fax0465-78-3777  
開館時間 9:00～16:30  
(1/4～2/28は16:00閉館)  
<http://www.kanagawa-park.or.jp/tanzawakovc/>

### 県立西丹沢自然教室

〒258-0201 足柄上郡山北町中川867-2-9  
Tel0465-78-3940 Fax0465-78-3940  
開館時間 8:30～16:30(通年)  
<http://www.kanagawa-park.or.jp/nishitanzawa/>

### 環境省箱根ビジターセンター

〒250-0522 足柄下郡箱根町元箱根旧札場164  
Tel0460-85-9981  
開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)  
<http://www.mmjp.or.jp/HakoneVisitorCenter/>

毎年、春になると追っかけをしている花があります。それはスミレです。  
日本では野生のスミレは60種ほど、そのうち神奈川県には25種があると神奈川県植物誌2001には記されています。宮ヶ瀬周辺では、3月ころから日当たりのいい場所にタチツボスミレが咲き始めます。そして4月に入ると、アオイスミレ・ヒナスミレ・ケマルバスミレ・エイザンスミレ・ニオイタチツボスミレ・アケボノスミレ・コミヤマスミレと順々に開花していきます。  
咲いている場所の環境は様々で、山の登山道脇や雑木林、日なたや日陰など、スミレの好みそれぞれに住み分けています。観察したては見分けるのに苦労しますが、咲き誇っている足下の小さなスミレに、昆虫たちが蜜を吸いに訪れている場面に会えたりすると、ただただ感激してしまいます。  
春、動き始めた昆虫たちにも歓迎されるこんな多彩なスミレたちを観察しに出掛けてみませんか？

(酒井)

## 陣馬自然公園センター

## 陣馬に近づく春



上: 4月の陣馬自然公園センター前の桜  
(写真は2008年)  
下: ダンコウバイ

季節はすっかり春なのに…朝晩の空気はまだ冷たく感じますが、センター周辺ではダンコウバイ・ミヤマキケマン・タネツケバナ・フサザクラなどの春の花々が咲き始め、虫やカエルも動き始めました。間もなく冬枯れの山々には木々の芽が淡い色彩で枝先を飾ります。次に誰もが開花を楽しみにしている桜の花色が添えられ、やさしい景色が私たちを包み込んでくれます。

桜は里から山頂へと順々に咲き始め、里の桜が終わっても山の桜を楽しむことができます。昨年のサクラの開花はセンター周辺(標高700m)では4月2日頃、陣馬山・生藤山(標高800m~1000m)の山頂付近は9日頃でした。今年も桜の花を楽しみに多くの方々が訪れることでしょう。ただし、4月にも雪が降るかもしれないのでご注意を…。ちなみに陣馬山頂で中旬頃に雪が降った年もありました。

3月13日: 自然教室「山歩き地図よみ入門!」が開催されました。安全登山の第一歩を学んでいただきました。  
(荒井)

神奈川県自然環境保全センター

## かながわパークレンジャー

## 登山道巡視報告

確認日: 2010年3月14日(日曜日)  
場所: <表丹沢>ヤビツ峠~大山  
天気: 晴れ

### <登山道注意点情報>

- ・標高900m付近から上では、登山道に雪が残っているところが多く見られました。(写真①)
- ・残雪は登山道わきに約5cmありましたが、登山道の雪は踏み固められていました。
- ・土が出ているところはぬかるんでいるところが多くありました。
- ・雪のない時と比べると歩きにくさが増しているため、子ども連れの場合などは、十分気をつけてあげてください。

### <自然情報>

- ・気温: 12時10分、大山山頂(標高約1252メートル)にて5℃
  - ・大山山頂には、ところどころ雪が残っていました。(写真②)
  - ・ヤビツ峠からの尾根が表参道に合流する付近の標高約1,150mの地点からは、塔ノ岳につながる表尾根の眺めが楽しめます。(写真③)
  - ・早春の花、オニシバリが咲いていました。(写真④)
- <その他>
- ・大山山頂のトイレは、凍結のため閉鎖中でした。



①登山道の様子



②大山山頂



③表尾根を望む



④オニシバリ

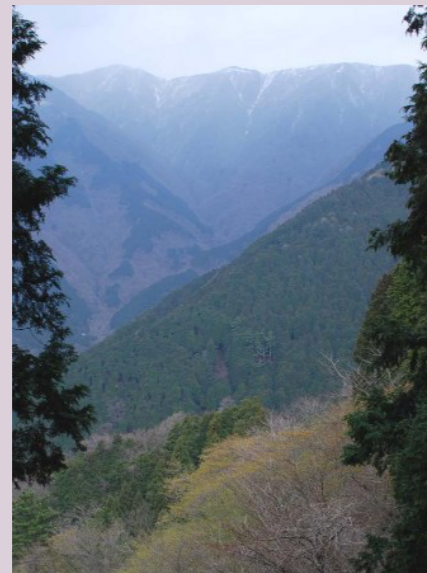
## 秦野ビジターセンター

## 冬から春へ… 移ろいゆく三ノ塔へ

この頃は暖かくすっかり春になったかと思えば、寒気におおわれて冬に後戻り…と、いうように気候の変化が激しい時期です。

しかし山では、この時期だけにしか見られない景色に出会えます。

写真(①)は三ノ塔山頂から秦野ビジターセンターがある「大倉」付近まで延びる



①三ノ塔尾根からの眺望

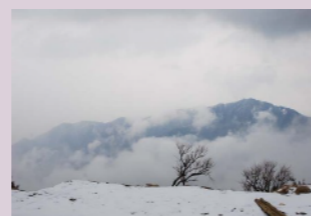
「三ノ塔尾根」の中腹で、塔ノ岳~表尾根方面を眺んだものです。撮影場所(約600~700m付近)では、他の花に先駆けて咲き始めるダンコウバイやアブラチャン、キブシ(写真②)などの淡い黄色の花が見られますが、一方で、1000m以上の稜線部は雪で白く染まっています。麓から山頂へ、春がゆっくと登り、冬

と交代する様子が見え、この日の山行きでは、ぼかぼかな春の日差しの中、繁殖期を迎えた鳥たちのさえずりや、空気中に漂う花々の香り、芽吹いた実生などを楽しみながら歩き、やがて日がかげって、雪が舞う中、到着した山頂では冬の景色(写真③)が広がっている…という贅沢なものでした。

丹沢では一昨年、4月中旬にもまとまった雪が降り、シーズン最後の雪山歩きが楽しめました。今年はどうなることでしょうか…!?この時期の雪は水分が多く、気温もあがりやすいので、すぐに溶けてしまうことが多くあります。なごり雪の山道を歩く際は、アイゼン(念の為)とスパッツなどのぬかるみ対策をお忘れなく!  
(鈴木)



②キブシ



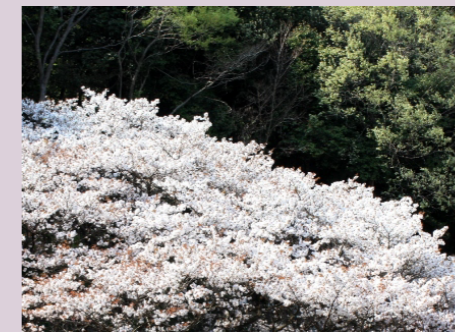
③三ノ塔頂上

## 丹沢湖ビジターセンター

## 春色を楽しもう



萌黄色の山肌



ヤマザクラ

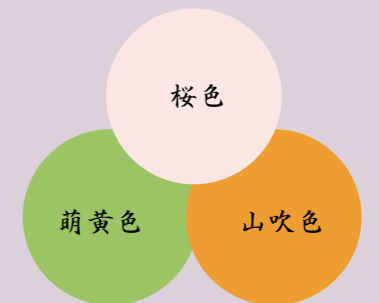


ヤマブキ

桜色、山吹色、萌黄…日本には、春を代表する色があります。

桜色はサクラの花弁のような淡いピンク色。サクラは日本人が平安時代から愛してきた花です。この当時のサクラはヤマザクラだったと言われてます。薄いピンクの花弁と赤味を帯びた葉の色合いが、山肌を染めます。山吹色は、ヤマブキの花弁のような濃い黄色。ヤマブキは万葉集にも詠まれるほど、古くから日本人の馴染みの花です。木陰に鮮やかに咲く姿は遠くからでも目を惹きます。萌黄は芽吹いたばかりの草木のような黄緑色。若者のシンボルカラーとして古くから使われてきた色のようなのです。若々しい芽吹きが山々を包む様は若者のイメージにぴったりです。

丹沢湖周辺でも桜色、山吹色、萌黄、そして名前も分からない程たくさんの春の色を見ることが出来ます。季節限定の色探し、あなたもしてみませんか?



(長澤)